

産業消防常任委員会会議記録

日 時 令和4年5月26日(木曜日)

午前10時 0分 開議

場 所 水戸市議会 第4委員会室

午前10時25分 散会

付託事件

- (1) 令和3年陳情第6号
- (2) 所管事務調査

1 本日の会議に付した事件

- (1) 陳情審査
 - ① 令和3年陳情第6号 コロナ禍による米価下落の対策を求める陳情
- (2) 所管事務調査について

2 出席委員(7名)

委員長	飯田正美君	副委員長	後藤通子君
委員	小泉康二君	委員	渡辺政明君
委員	内藤丈男君	委員	五十嵐博君
委員	安藏栄君		

3 欠席委員(なし)

4 委員外議員出席者(なし)

5 説明のため出席した者の職、氏名

副市長	田尻充君		
産業経済部長	長谷川昌人君	産業経済部参	川崎幹男君
産業経済部参事兼観光課長	小林一仁君	商工課長	楢崎芳明君
農政課長	後藤俊之君	農業環境整備課長	三村隆君
農産振興課長	永盛光郎君	公設地方卸売市場長	宮田正一君
消防局長	大内康弘君	消防次長	勝村俊則君
消防局参事	箕輪重美君	北消防署長	石田宏一君
南消防署長	猿田純夫君	消防総務課長	大信成人君
火災予防課長	河原井豊君	消防救助課長	高畠和巳君
救急課長	栗原政人君		

農業委員会
事務局 長 横 山 英 雄 君

農業委員会
事務局 次 長 吉 川 正 浩 君

6 事務局職員出席者

書 記 大 内 し お り 君

書 記 堀 江 良 君

午前10時 0分 開議

○飯田委員長 おはようございます。

定足数に達しておりますので、ただいまから産業消防委員会を開会いたします。

これより議事に入ります。

なお、本日は、定例会前の委員会ではございますが、第2回定例会に提出を予定している案件に関わる報告事項はございませんので、御了承願います。

初めに、陳情審査を行います。

当委員会に付託され継続審査となっております、令和3年陳情第6号 コロナ禍による米価下落の対策を求める陳情を議題とします。

それでは、本陳情につきまして、御意見等がございましたら発言を願います。

〔「ありません」と呼ぶ者あり〕

○飯田委員長 それでは、本陳情につきましては、引き続き継続審査といたしたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○飯田委員長 御異議なしと認め、継続審査といたします。

なお、本陳情につきましては、当委員会から議長に対しまして閉会中継続審査の申出を行うこととなりますので、御了承願います。

以上で、陳情審査を終わります。

次に、所管事務調査についてでございます。

委員より何かございましたら発言を願います。

渡辺委員。

○渡辺委員 案件がないというようなことで、ちょっと消防のほうにお聞きしたいんですけども、実は、23日月曜日、24日火曜日なんですけれども、月曜日は朝の5時半、私がたまたまうちの近所の、水戸二高の近くのマンションの近くを歩いていましたら、急にサイレンが鳴って、消防車が3台、そのマンションに来たんです。それと同時に、ALSOKみたいな警備会社の方も来ていたようなんですけども、いわゆる火災報知器の誤作動というようなことで、私も安心して帰ったんです。

そしたら、今度、次の日の朝8時に、また同じマンションで、今度は8時という時間帯もあったんですけども、消防車が5台ぐらい来たのかな。でもやっぱり誤作動という話だけだったんですけども、その辺のところについて、例えば今度のこの誤作動というのは何で誤作動するのか。そういうものをちょっと聞かせていただきたいし、消防の方もその都度出ているわけなので、本当に御苦労だなと私ちょっと感じたもんですから、まずその辺のところちょっとお聞かせください。

○飯田委員長 河原井火災予防課長。

○河原井火災予防課長 渡辺委員の今の御質問についてお答えいたします。

マンションにつきましては、8階と3階で誤作動があったというような状況です。そちらの件は設備業者のほうを確認して、今のところ問題ないというようなことになっているんですけども、当時は何か水が漏

れていたとか、そういうふうなことで誤作動したような話で伺っております。

報知器の誤作動につきましては、湿度が高いときとか、そういうときに感知器が作動してしまうというふうなことで、ベルが鳴動して消防車が出動するというような状況がございます。

○飯田委員長 渡辺委員。

○渡辺委員 3階と8階の誤作動というか、感知をしたということなんで、やはりこういう安全を担保する火災報知器というのは、私は大変重要だなと思っている反面、この誤作動によって出動回数が増えたりすることもあるのかなとちょっと思いますので、例えば統計的に、年間の出動のうち、どれぐらい誤作動とかそういうので出動しているのか。そういうのは何か記録を取っていますか。

○飯田委員長 河原井火災予防課長。

○河原井火災予防課長 誤作動の出動件数は、一応こちらのほうで把握はしています。今、件数等はちょっとお答えできないんですけども、誤作動の出動は把握はしております。

○飯田委員長 渡辺委員。

○渡辺委員 それじゃ、今度機会があったら、その辺のところの統計を出している、例えば全体で300件火災出動したんだけれども、そのうちの誤作動で半分の150件とか、100件とか、そういうのが出てくることによって、私はやはりいろいろ、そういう感知器メーカー等に対して、さらに誤作動をするようなメーカーじゃないのがあると思うんですよ。そういうこともやはりチェックしていく必要があるのかなと。その誤作動件数が多ければ、その都度、その都度、出ているわけですよ。そうすると、やっぱり負担が多いのかなという気もしていたものですから。ただし、狼少年で、また同じところが誤作動だから、じゃ、行かなくてもいいかななんてなったら、今度は本当の火事だということもあり得るんですよ。だから、本当にその辺のところの、やっぱり信頼できるそういう機器メーカーというのものもあるのかなというふうに思っております。

それと、先週の土曜日、私が第2分団の後援会長をしていますので、総会を行いまして、40万円の、いわゆる分団の活動補助金をお渡ししたんです、地区会として。大変、毎年一生懸命やっていただくということで、五十嵐委員なんかも町内会として6,000円も出しているというふうなことで、それでお渡ししたんですよ。

その折に、分団さんのほうに、誤作動の前だったんですけども、最近、誤作動多いけれどもどうなのと、その都度、分団さんも出ているんですか。この間見たときは分団の消防は来ていなかったんですけども、その辺のところは、例えば分団さんもそういうことで、そこに常駐していないですから、みんな連絡を取って出てくると。そういうあれなんで、来ました、誤作動ですということになると大変だと思うんですけども、その辺はどういうふうになっているんですか。

○飯田委員長 高島消防救助課長。

○高島消防救助課長 渡辺委員の御質問にお答えいたします。消防救助課の高島と申します。

現在、中高層、3階建て以上の建物につきましては、消防団員の方には一旦待機をしていただきまして、それが、火災の事実が、実際に火災なのか、それとも誤作動なのかを確認した後に、出動するように、現在はなっております。

以上でございます。

○飯田委員長 渡辺委員。

○渡辺委員 私も聞いた話と一致しているんで安心したんですよ。第一次の通知というので出動しちゃったりすると、何回も行くようになってしまうというようなことがあるので、いずれにしてもその辺のところ、機能的に、効果的に進めていただければというふうに思っております。

今、スマホで、例えば水戸の火事というのを見ると、どこどこでどういう火事ですという絵がついて出てくるんですよね。それが、この間の大町の火事的时候には、ちょうど雲が煙みたいに見えたんだね。うちに、私のところに何本も電話が、お宅の近所ですごい煙が出ているけれどもという電話が何本か入ったんですけども、前は議員さんのところに、どこどこで火事が今発生しましたという連絡が来ていたんだけど、今、システムが変わって、それで見てくださいということになっているんですか。私のところにちょっと連絡がなかったんで、詳しいこと、その説明が来てなかったんですけども、その辺はどういうふうになっているのか、一応確認のためにお聞かせください。

○飯田委員長 高島消防救助課長。

○高島消防救助課長 それでは、渡辺委員の質問にお答えいたします。

火災の事実が発生していれば、近隣の委員の皆様には連絡を通知しているところでございます。

以上でございます。

○飯田委員長 渡辺委員。

○渡辺委員 そうすると、誤作動のときには通知しないということですね。誤作動でも、あのうーうーが物すごい来ると、みんなやっぱり心配するわね。今は一緒に救急車も来ますから、もう本当にあの辺、ちょうど通勤時間帯だったんで大変な混雑だったんですけども、いずれにしても、消防の皆さんにはしっかりその辺を受け止めていただいて、対策を取りながら安全、安心を担保してください。

それと、もう一つ聞きたかったのは、これは自動火災報知器の件じゃないんですけども、南消防署はどうなんですか。進捗状況はどういうふうになっているんですか。その後、報告がないんですけども。

○飯田委員長 大信消防総務課長。

○大信消防総務課長 それでは、今、渡辺委員の御質問にお答えします。

現在の南消防署の移転改築の進捗状況でございますが、令和3年度中に建屋の免震層と、あと、お隣の水戸南高校との擁壁の施工が終了しております。現在は1階のはりの部分、柱、あとようやく2階部分の柱及び隣の附属棟のほうは現在施工中となっております。工程は今のところ予定どおり進んでおりますけれども、定例会を業者ともやっているんですが、コロナ禍での物流等の影響から納期が若干ちょっと遅れているということもお聞きしておりますが、現在のところの進捗状況は、問題なく進んでいるというような報告を受けております。

以上です。

○飯田委員長 渡辺委員。

○渡辺委員 じゃ、順調に進んでいるということで理解をいたしました。

それと、もう一つ聞きたかったのは、あそこを建設するに当たって、地域住民から樹木を保護してくれと

か、伐採しないでくれとかっていう声があったんですけども、幾らか樹木も残っているようなんですけども、その後、そういう団体からの話はございませんか。

○飯田委員長 大信消防総務課長。

○大信消防総務課長 ただいまの御質問にお答えします。

その後、地域住民の方からの申出等は、こちらのほうでは受け付けていないというか、お聞きはしておりません。

○飯田委員長 渡辺委員。

○渡辺委員 きっと恐らく要望、陳情をしっかりと受け止めて、設計、また工事に携わったのかなというふうに思います。

それと、これは担当課長じゃちょっと分からないかもしれないんですけども、今、移転しちゃうわけですよ。今度、新しくできると。その跡地は、今、何かお考えになっているんですか。活用の方法論等については。これは消防局長のほうがいいのかな。課長でもいいですよ。

○飯田委員長 大信消防総務課長。

○大信消防総務課長 ただいまの南署移転の跡地のお話になると思います。

昨年度からこの移転の活用方法に関しまして、関係各課の下、何して活用していったらいいのかということ、数回会議を重ねていました。その中でいろいろな方法論がありまして、埋立てをする、今の建物を取り壊していろんな活用方法をしていく。あとは、既存の建物を耐震化、あと耐震補強しながらも何らかの活用をしていこうかというような、何方向か、今お話を進めさせていただいております。

以上です。

○飯田委員長 渡辺委員。

○渡辺委員 関係各課と話し合いをしていると。よりベターな、よりベストな活用策を検討しているということなんで、できればこの報告の中で、例えば委員会の中でそういう話もこれから積極的にしていただくということを強くお願いしておきます。ということが、やはり議会の決まってからこうなりましたというんでは、やはり我々のほうの意見とか考えとかそういうものが伝わらないというようなことがありますので、ぜひ、変化がありましたら報告をする義務を果たしていただきたいというようなことをお願いしておきます。

以上です。

○飯田委員長 ほかにございませんか。

安藏委員。

○安藏委員 ちょっと1点、2点、お伺いしたいと思います。

実は、今朝、偕楽園のPFIで始まった県の事業を見せてもらったんですけども、あれにあわせて水戸市のほうでもいよいよ公募が始まったという話を聞いています。それで、公園緑地課のお話だと思うんですけども、実質内容は観光商業、あるいは直売関係で農業も絡んでくると思うんですけども、あの事業に対する産業経済部としての今までの経過なり、これからどういうふうなことでタッチしていくのかをちょっと聞かせていただければ有り難いです。

公募されましたよね。公募が始まったんですよね。PFIの。偕楽園公園の。

〔「PFIの話ですか」と呼ぶ者あり〕

○安藏委員 PFIの水戸市の部分。県のほうは既に始まって、今日見てきたんですけれども、市のほうの。市議会で特別委員会を持っていて、PFIの原案ができて、それを公募にかけるとい話が、今、進んでいると思うんですけれども。

〔「パークPFIの話ですね」と呼ぶ者あり〕

○安藏委員 はい。それで、公園緑地課でほとんど今までやっていたと思うんですけれども、内容的には商工観光、農政もちろん入ってくるのかな。そういう部分で、今度のおそのPFIでやる水戸市の部分の今までの経過と、これからどのような立場で産業経済部として、意見というか、そういう考えを示していくのかなということちょっと聞きたい。ちょっとピントがずれているかな。ちょっと聞かせてください。

○飯田委員長 長谷川産業経済部長。

○長谷川産業経済部長 ただいまの安藏委員の御質問にお答えいたします。

現在、千波湖の周辺でパークPFI事業を進めるということで、特別委員会のほうも設置をしていただきまして、議会の皆様からも御意見をいただきながら進めているというところでございます。

現在、公募要項等も作成して、公募のほうが始まったというところで、その公募要項の中に、先ほど委員がおっしゃられた物販であるとか、そういった飲食、あるいは千波湖を訪れてきた方に気軽に立ち寄っていただけると、そういった機能等を持たせるようなものが要項の中では示されておりますので、そういったものの中で産業経済部としても、千波湖周辺は、水戸市のにぎわいを創出する拠点の一つだというふうに認識しておりますので、そういったところで市内でもいろいろ意見等も協議しながら、そういった部分にも産業経済部としては対応していきたいというふうに考えております。

○飯田委員長 安藏委員。

○安藏委員 特別委員会のほうでまたいろいろ御報告があると思うんですけれども、今度の事業は、本当に水戸市として大きな起爆剤になる事業一つのだって私は捉えているんですよ。まして、私も今日は県のPFIのほうの、IKKですか、あの事業があれだけもう始まって、いよいよ来年の7月にとい話が出ていますけれども、それとあわせて、要は旧国道6号を挟んで右と左にPFIとなるものですから、ぜひ、思い切ってにぎわいのあるものをPFIの事業で、千波湖畔をにぎやかにできるように、公園緑地課が中心でしようけれども、ぜひ、産業経済部の中でも活性化のためにいろいろ話をもんでいただきたい。

あとは、やっぱり千波湖の浄化もいろいろ進むようなんで、そういう部分でも、ぜひ連携しながら頑張っていたきたいと思っています。

あと、もう1点、今日は私もたまたま行って、水戸の梅のブランド化ということで、ずっと水戸では梅の生産に対して補助をしながら、いろんな部分で、今、随分伸びていると思うんですけれども、今年は偕楽園の梅、1つもなっていないよ。なっていない。分かっているよね。水戸市で推進している梅のブランド化のときに、そのブランド化する梅が、気候条件によって完璧に、不作以下だね、あれ、きっと。そういうときって、これまでの事業の継続性から考えて何か対応策を取るべきだと思うんですけれども、その辺はどうお考えでしょうか。

○飯田委員長 永盛農産振興課長。

○永盛農産振興課長 ただいまの質問にお答えいたします。

御指摘のとおり、水戸の梅については、先日、梅産地事業として取り組んでいただいている農家の方に戸別の訪問を行いまして、現地調査を行ってまいりました。その中でも、調査の結果から、結論からいいますと、やはり昨年の半分程度の収量じゃないと言われております。

やはり御指摘のとおり、気候的なところで、開花時期に寒さに当たってしまったというのが、一つの大きな要因だろうということで、県の改良普及センターからは聞いております。これは水戸だけではなくて、県内のほかの市町村、自治体で取り組んでいる梅の産地でも同様に、半分くらいじゃないのかと県では見込んでいるというようなことも伺っております。

確かに、寒さ、気候的なところはどうしようもないのですが、そこに至るまでの栽培経過の、剪定ですとか、管理の部分も大変重要であると思っておりますので、ここ2年間はコロナということで、現地検討会みたいな栽培講習ができていなかったとは聞いているんですが、今年はぜひそういうのも再び始めて、まずはきちんとした栽培技術を皆さんに共有してもらおうということを、課内でちょうど話していたところなんです。その先の収量不足に伴って、納入先の酒造会社さんであるとか、加工してペースト状にして利活用してもらっているんですが、その辺の調整はこれからしていかなくちゃいけないかなと思っておりますが、できるだけ影響のないような形で、できたものをぎりぎりのところで配分するなどして、まずは調整していきたいと思っております。

以上です。

○飯田委員長 安蔵委員。

○安蔵委員 本当に天候だけはどうしようもない農産物だと思います。だけれども、せっかくこれまで来た梅産地事業が、こういう予想できない気象状況によって生産者の農家の方も大変な思いされると思うんですけども、今、半分って課長さん言われましたけれども、半分あればいいのかなというような感じで私は見えています。ぜひ、何らかの対応をされながら、来年もその梅産地づくり事業が落ち込まないように、そういうような対策をぜひ取っていただきたいと思っております。

以上です。

○飯田委員長 ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○飯田委員長 ないようですので、次に、当委員会の行政視察についてでございます。

今年度につきましては、7月12日火曜日から7月14日木曜日までの3日間でやりたいと思っておりますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○飯田委員長 それでは、そのように決定させていただきます。

なお、視察都市及び視察事項等、この後の調整につきましては、正副委員長に御一任願いたいと思っておりますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○飯田委員長 それでは、そのように決定させていただきます。

視察都市等が決まり次第、御報告してまいりたいと思いますので、よろしく願いいたします。

それでは、以上をもちまして本日の産業消防委員会を散会します。

午前10時25分 散会